

紙本墨画騰龍図 青木木米筆

指定区分	国指定重要文化財(絵画)
読みかた	しほんぼくがとうりゆうず あおきもくべいひつ
所在地	倉敷市
指定年月日	昭和37年6月21日
解説	<p>前景に樹木のある岩山を重ね、中景の岩壁の下には高士を配し、溪間から立ち上る雲烟の間に騰龍を描いている。渴筆と焦墨とを巧みに用い、強い筆さばきで樹木や岩を描くなど、白描画のような趣をみせるこの図は、藍と代赭(たいしゃ)を施すことが多い木米の作品の中にあって異色の作でありながら、代表的作品の一つでもある。</p>
アクセス方法	
公開状況	
設備	
備考	